

記者発表	
発表先	石川県政記者クラブ

平成22年7月22日

扱い	発表を持って解禁
----	----------



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所

国道159号 金沢東部環状道路【鈴見交差点立体化】

## 立体化から半年後の交通状況をお知らせします。

国道159号金沢東部環状道路(通称:山側環状)の鈴見交差点は、平成21年12月12日に立体化し、開通しました。約半年経過後の交通状況を調査し、取りまとめましたので、その概要をお知らせします。

立体化前は、混雑していた方面が…

白山方面から鈴見交差点へ向かう交通渋滞が、解消しました。

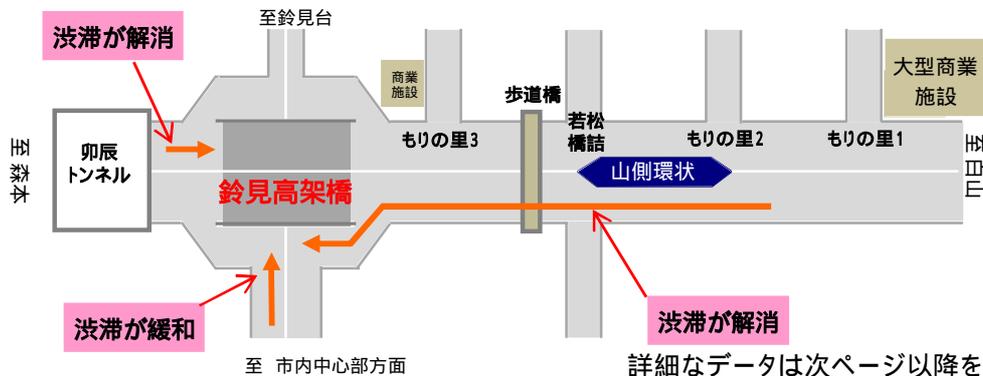
平日夕方(17~19時)の渋滞長:立体化前約1200m **解消**

市内中心部から鈴見交差点へ向かう交通渋滞が、緩和しました。

休日日中(14~18時)の通過時間:立体化前約10分 立体化後約2分  
(約8分短縮)

森本方面から市内中心部へ向かう交通渋滞が、解消しました。

休日日中(14~18時)の通過時間:立体化前約2分 **解消**



詳細なデータは次ページ以降を参照願います。



位置図



立体化後の鈴見交差点全景



【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所  
調査第二課 吉田 英治  
電話:076-264-9912(直通)

# 平日の渋滞状況変化

鈴見交差点の立体化後も、平日朝は、

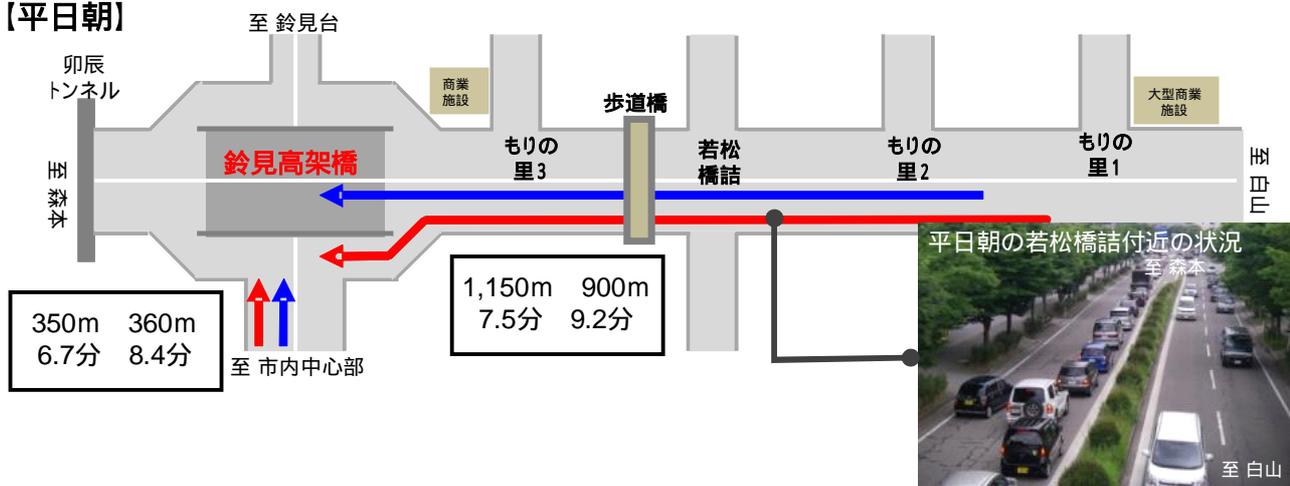
1. 白山方面から鈴見交差点へ向かっては、**依然として交通渋滞が発生**  
 ・立体化前:1,150m (7.5分) 立体化後:900m(9.2分)
2. 市内中心部から鈴見交差点向へ向かっては、**依然として交通渋滞が発生**  
 ・立体化前: 350m(6.7分) 立体化後:360m(8.4分)

鈴見交差点の立体化に伴い、平日夕方は

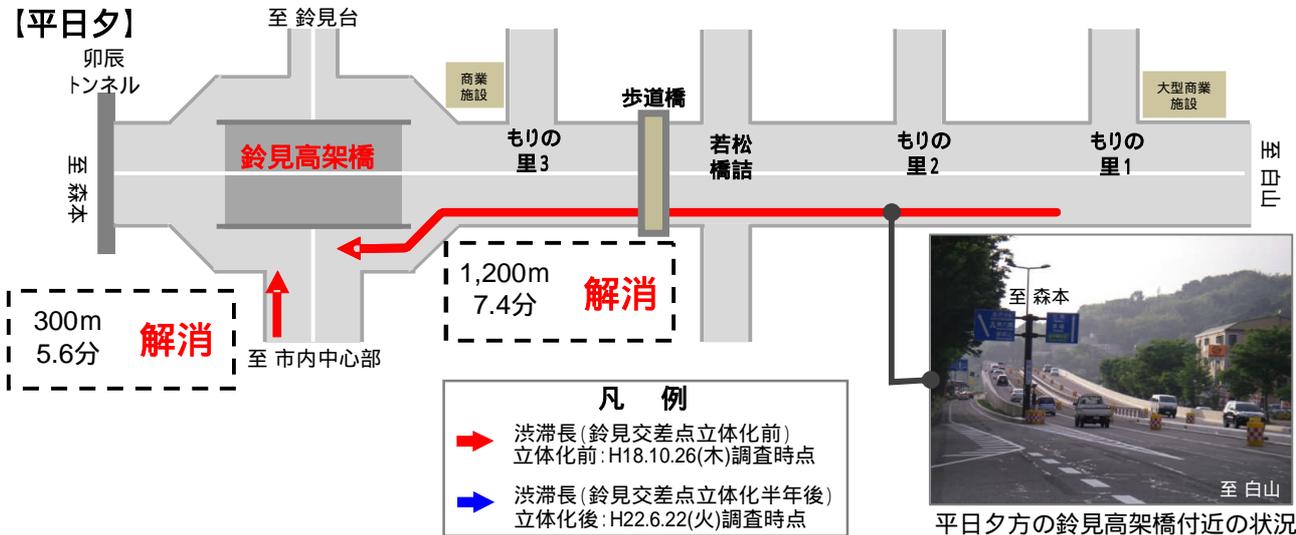
3. 白山方面から鈴見交差点へ向かう交通渋滞が、**解消しました。**  
 ・立体化前 1,200m 立体化後 解消  
 ・立体化前 7.4分 立体化後 解消

調査時間帯  
朝:7時~9時  
夕:17時~19時

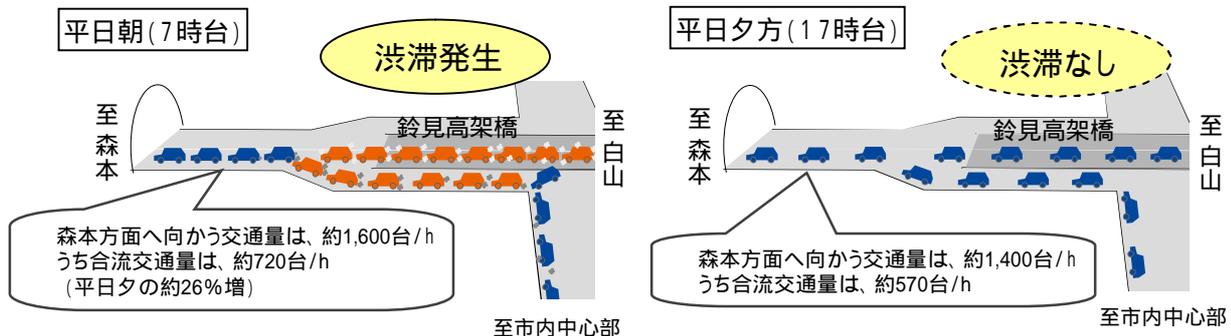
## 【平日朝】



## 【平日夕】



## 平日朝と夕方の交通状況の比較



# 休日の渋滞状況変化

鈴見交差点の立体化に伴い、

1. 白山方面から鈴見交差点へ向かっては、**依然として交通渋滞が発生。**

・立体化前:820m(9.1分)      立体化後:2,020m(15.1分)

2. 市内中心部から鈴見交差点へ向かう交通渋滞が、**緩和しました。**

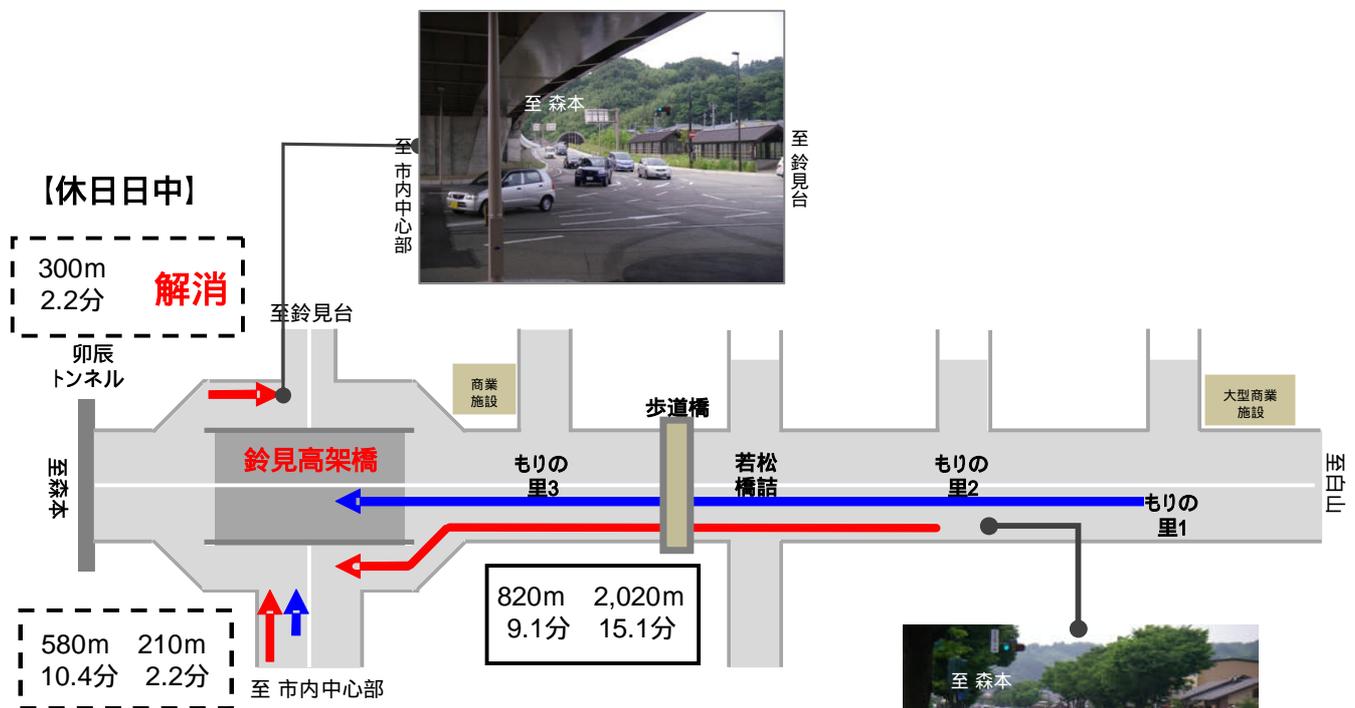
・立体化前:580m(10.4分)      立体化後:210m(2.2分)

3. 森本方面から鈴見交差点へ向かう交通渋滞が、**解消しました。**

・立体化前:300m(2.2分)      立体化後:0m(0分)

調査時間帯:14時~18時

休日の鈴見高架橋下の状況



**凡例**

→ 渋滞長(鈴見交差点立体化前)  
 立体化前:H18.10.29(日)調査時点

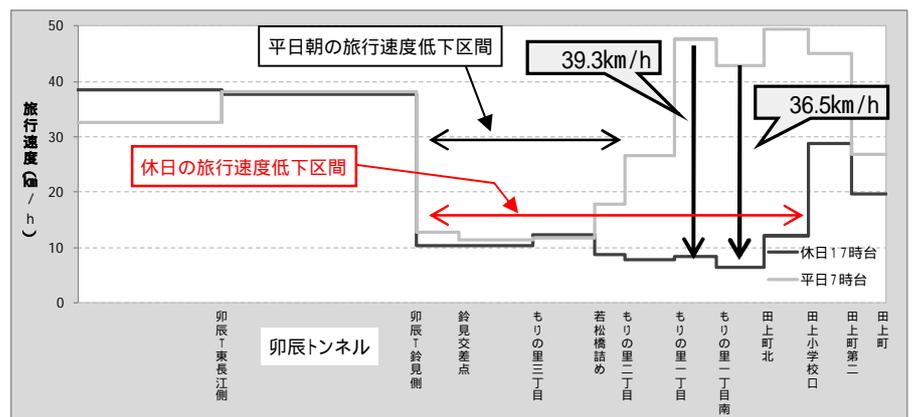
→ 渋滞長(鈴見交差点立体化半年後)  
 立体化後:H22.6.20(日)調査時点



休日のもりの里2丁目付近の状況

## 休日の旅行速度の変化

・休日は、平日朝に比べ旅行速度が低下している区間が長くなっていることから、トンネル手前での合流に加え、商業施設の充実等による路線全体の旅行速度の低下が、渋滞発生要因の一つとして考えられます。



現在、暫定2車線で開通している金沢東部環状道路は、鈴見交差点の立体化が開通しましたが、依然として交通渋滞が発生している箇所があることから、1日当たり3万台を超える交通量がある東長江町～鈴見台間(延長約2.4km)について、平成24年度の完成を目指して、4車線化を推進しています。

これにより、平日朝・休日日中の交通渋滞が解消されることが期待されます。

